



とねしょうかわらばん 10月21日版

稲刈りをしました🌾(5年生)

10月18日(火)秋晴れの空のもと、5年生が学年園で稲刈りを行いました。例年より株が大きく育ち、稲穂もたわわに実っており、収量が期待できそうです。前日が雨で心配されましたが、田の中がぬかるんでいることもなかったです。子どもたちは地域の方に教えていただきながら、片手に稲の束を握り、もう片方の手で鎌を持ち刈り取ります。刈り取った稲をひもでしっかりと結び、乾燥用の竿にかけました。1回の作業は簡単なものですが、この作業を広い田で、手作業で行うとなれば、労力のはかり知れませんが、そんなことをそれぞれ実感しながら、米作りに取り組んでくれたのではないのでしょうか。



地域の方からは、「『実るほど頭を垂れる稲穂かな』という言葉のように、しっかり勉強して賢くなっても威張ってばかりいるのではなく、謙虚な気持ちを忘れずにいてください。」という言葉をかけていただきました。貴重な経験になっています。



作品展に向けて(5年生)

11月の個人懇談の時に、1、3、5年生の図工作品展があります。各学年の教室前に、図工の時間に作った作品を展示します。5年生は、「シーサー作り」に取り組んでいます。

芯材に粘土をつけて、思い思いの形に仕上げていきます。途中の形は、「アザラシみたいになったよ。」「目を付けたらかえるみたいになった。」などなど見え方はいろいろでしたが、最後はカッコいい「シーサー」になっていました。作品展をお楽しみに！！



サウンドスクール(6年生)

毎年、大阪音楽大学の学生の方がコンサートをしてくれます。今回は、弦楽四重奏で、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの音色を楽しみました。クラシックからアニメ音楽まで様々なジャンルの曲を演奏していただき、素敵な時間になりました。美しい音色は心や体の栄養になりました。